

第22回日ASEAN首脳会議
議長声明(和文骨子)
(2019年11月4日 バンコク)

- 2018年に採択された「日 ASEAN 友好協力45周年記念第21回日 ASEAN 首脳会議共同声明」の効果的な履行を通じるものを含め、日 ASEAN の戦略的パートナーシップを更に強化するとのコミットメントを再確認。「改訂版ビジョンステートメント実施計画」の履行に係る実質的な進展を歓迎。(パラグラフ2)
- 日 ASEAN 間での対話と協力を強化し、相互信頼及び相互理解を促進し、法の支配を擁護するための緊密な連携を再確認。地域における平和、安全保障及び安定の維持・促進、並びに、1982年の国連海洋法条約(UNCLOS)を含む普遍的に認められた国際法の諸原則に従った、武力による威嚇又は武力の行使に訴えることのない、法的・外交的プロセスの完全な尊重を含む紛争の平和的解決への共通のコミットメントを再確認。多国間主義、地域主義、及び国際法の諸原則、相互利益、相互尊重に基づくルールに基づく国際秩序の支持を再確認。(パラグラフ3)
- ASEAN 首脳は、開放的で、透明で、包摂的で、ルールに基づき進化する地域枠組みの中での ASEAN 中心性に対する日本の継続的な支持に謝意を表明。自由で開かれた、かつ ASEAN の一体性及び中心性、包摂性、透明性といった ASEAN の主要原則を包含し、ASEAN 共同体の構築プロセスを補完する、ルールに基づくインド太平洋地域を促進するとの見解を共有。ASEAN 首脳は、インド太平洋に関する ASEAN アウトルック(AOIP)に対する日本からの明確な支持を歓迎し、AOIP に示された海洋協力、連結性、持続可能な開発、経済協力といった主要分野における、ASEAN との協力の実施を促した。この観点から、ASEAN 首脳は、インフラ開発、女性及び中小零細企業に対する、マイクロファイナンス、グリーン投資促進の分野における協力を通じた持続可能な開発を実現するために、JICA の ASEAN 向け海外投融資を倍増させていくことを含め、官民セクターの資金動員を目指していく日本の新たなイニシアティブを歓迎した。(パラグラフ4)
- ASEAN 首脳は、日・ASEAN 国境を越える犯罪に関する閣僚会議(AMMTC+Japan)等の ASEAN 関連フォーラムにおける対話を通じて、テロ、海洋安全保障、不正薬物取引、サイバーセキュリティを含む非伝統的安全保障上の課題及び越境犯罪に対処すべく、引き続き協力を決意。ASEAN 首脳は、日本の犯罪防止及び刑事司法分野におけるイニシアティブと支援を評価し、日本が第14回国連犯罪防止刑事司法会議(京都コンGRESS)の日本開催など、犯罪防止刑事司法分野における日本のイニシアティブと支援を歓迎。日 ASEAN サイバー能力構築センター(AJCCBC)等を通じた、サイバーセキュリティに関する協力の

向上を期待。サイバーセキュリティに関する ARF 会期間会合 (ARF ISM on ICTs Security) の進捗を歓迎。産業制御システムに係る日米サイバー演習の実施に関し、日本の産業サイバーセキュリティセンター (ICSCoE) を称賛。(パラグラフ5)

- 日 ASEAN 防衛協力イニシアティブである「ビエンチャン・ビジョン」の下での重要な実務的防衛協力の進展を歓迎。(パラグラフ6)
- サービスの貿易、自然人の移動及び投資に係る章を組み込む日 ASEAN 包括的経済連携 (AJCEP) 協定第一改正議定書の早期発効を期待。(パラグラフ7)
- 貿易円滑化、知的財産、中小企業・小規模企業者 (MSMEs)、インフラ、エネルギー、技術革新を含む日 ASEAN10 か年戦略的経済協ロードマップの実施における進捗を評価。デジタルイノベーションの社会実装を進める事業環境整備の方策を検討する、日ASEAN双方向の政府間対話の場としての、「第四次産業革命ダイアログ」の開始を歓迎。日ASEANイノベーションネットワーク (AJIN) の取組を称賛。日ASEAN経済産業協力委員会 (AM EICC) による様々な活動に感謝。(パラグラフ8)
- 世界貿易機関 (WTO) に具体化された開放的で、包摂的で、透明性があり無差別で、ルールに基づく多角的貿易体制を支持することを再確認すると共に、WTO 改革のために行われている取組に留意し、その努力を支持することへの力強いコミットメントを再確認。東アジア地域包括的経済連携 (RCEP) の (条約ベースの) 交渉の終了を歓迎。現代的で、包括的な、質の高い、かつ互恵的な協定をつくりあげるため、2020年におけるRCEP協定の署名にコミット。(パラグラフ9)
- ASEAN 首脳は、ASEAN 連結性イニシアティブ (MPAC) 2025実施に対する日本の継続的な支援に感謝し、更なる協力を期待。ASEAN 首脳は、開放性、透明性、経済性、債務持続可能性といった要素を含む「質の高いインフラ投資に関する G20 原則」を始めとする国際原則に従って質の高いインフラを促進し、地域の連結性を強化するため、日本の「質の高いインフラパートナーシップ」及び「質の高いインフラ輸出拡大パートナーシップ」を歓迎。地域の連結性を向上させるべく、日本と ASEAN 加盟国との二国間の航空協定と同等かそれ以上の、より自由で互恵的な日 ASEAN 航空協定が成功裡に締結されることを期待。地域の連結性向上に向け、日 ASEAN 交通連携の下での様々な協力案件及び活動の着実な進捗を歓迎。(パラグラフ 10)
- 日 ASEAN 気候変動アクション・アジェンダを通じた協力促進を目的とした日 ASEAN 環境協力イニシアティブの履行の進捗を歓迎。ASEAN 首脳は、第 1 回日 ASEAN 環境協力閣

僚対話(AJMDEC)を通じた環境的に持続可能な ASEAN に対する日本の継続的支援、及び、東アジア・アセアン経済研究センター(ERIA)の海洋プラスチックごみに関する地域ナレッジセンター等を通じた海洋プラスチックごみ対策に関する ASEAN との協力を強化すると日本のコミットメントに謝意を表明。ASEAN 首脳は、持続可能な開発研究と対話のための ASEAN センター(ACSDSD)に対する日本の支援を期待。(パラグラフ 12)

- 強固なファイナンスにより下支えされるユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)を含む、ヘルスケア分野の協力強化へのコミットメントを再確認。ASEAN 首脳は、アジア健康構想(AHWIN)の対象地域の拡大のための日本の努力を歓迎。ASEAN 首脳は、活力ある高齢化及びイノベーションのための ASEAN センター(ACAI)に対する日本の支援を期待。(パラグラフ13)
- ASEAN 首脳は、ASEAN 防災人道支援調整センター(AHA)センターに対する日本の継続的支援に感謝。東南アジア災害リスク保険ファシリティ(SEADRIF)を通じた財務強靱性強化に係る日本の支援に感謝。(パラグラフ14)
- JENESYS、文化の WA プロジェクト、Sport for Tomorrow、東南アジア青年の船 アセアン元日本留学生評議会(ASCOJA)を通じた交流等、様々な事業における進捗及び ASEAN 文化遺産デジタルアーカイブの第一フェーズの進捗に満足をもって留意。2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会及び大会後に向けて日 ASEAN 間の更なるスポーツ協力を促進していくことを表明。2019 年 6 月及び 7 月、ハノイで開催された ASEAN-Japan Day および ASEAN 音楽祭の成功を歓迎。(パラグラフ15)
- 科学技術分野における協力及び共同研究実施を強化するとコミットメントを再確認。「日 ASEAN STI for SDGs ブリッジングイニシアティブ」を歓迎。日 ASEAN 特許庁長官会合を通じたさらなる協力を歓迎。(パラグラフ16)
- ASEAN 首脳は、2019 年 10 月に横浜で開催された日 ASEAN スマートシティネットワークハイレベル会合の成功を含む、ASEAN スマートシティネットワーク(ASCN)に対する日本の支援、及び、官民協議会(JASCA)を通じた継続的協力を歓迎。(パラグラフ17)
- ASEAN 首脳は、日 ASEAN 統合基金(JAIF)を通じたものを含む人的資源開発に関する技術協力など日本のこれまでの ASEAN の発展に向けた寛大な支援に謝意を表明。ASEAN 首脳は、2019 年 5 月 13 日の日 ASEAN 技術協力協定の署名を歓迎し、同協定の下で、2020 年 1 月に東京で行われるサイバーセキュリティに関する研修に期待。(パラグラフ18)

- 日本アセアンセンター、国際交流基金アジアセンター、ERIA の貢献に支持を表明し、歓迎。2014 年以來、日・ASEAN 間の文化、スポーツ及び人的交流を促進してきた国際交流基金アジアセンターの積極的取組に感謝すると同時に、今後の事業継続に期待。(パラグラフ19)
- 全ての国連加盟国による、全ての関連する国連安保理決議を完全に履行するためのコミットメントを改めて表明。この文脈で、完全な、検証可能な、かつ、不可逆的な非核化を実現するための国際的な取組にコミットする。北朝鮮に対し、北朝鮮が表明した完全な非核化へのコミットメント並びに最近のミサイル実験を含む、更なる核及びミサイルの実験を自制するとの約束を履行することを引き続き求めた。最近のミサイル実験に対して、一定の懸念が示された。拉致問題の解決を含む国際社会の人道上の懸念に対処することの重要性を強調。(パラグラフ20)
- 非核化された朝鮮半島の恒久的な平和及び安定を実現するため、全ての当事者による継続した平和的な対話の重要性を強調。全ての当事者に対し、平和的な対話を再開するとともに、米国と北朝鮮の首脳による共同声明、板門店宣言文及び平壤共同宣言の完全かつ迅速な実施を通じたものを含め、非核化された朝鮮半島の恒久的な平和及び安定の実現に向けて引き続き取り組むことを強く求めた。当事者による平和的な対話に資する雰囲気促進の上でアジア地域フォーラムといった ASEAN が主導するプラットフォームの重要性を強調。非武装地帯(DMZ)において行われた米国と北朝鮮の首脳の最近の面会及びストックホルムにおける双方の実務レベルでの交渉の再開を歓迎。(パラグラフ21)
- 1982 年の国連海洋法条約(UNCLOS)等の国際法の遵守を通じたものを含め、地域におけるルールに基づく秩序を推進することの重要性について議論。南シナ海における平和、安全保障、安定、安全並びに航行及び上空飛行の自由を維持・促進する重要性を再確認。南シナ海を平和、安定及び繁栄の海とすることの利益を認識。南シナ海に関する事項について議論し、信用及び信頼を損ない、緊張を高め、また、この地域における平和、安全保障及び安定を損ない得るこの地域における埋立てや活動に対する懸念に留意。2002 年の南シナ海行動宣言(DOC)全体の完全かつ実効的な履行の重要性を強調し、効果的で実質的な、UNCLOS を含む国際法に整合する南シナ海における行動規範(COC)の早期妥結に向けた交渉に留意。相互の信用及び信頼を高め、活動の実施に当たっては自制し、状況を更に複雑化させ得る行動を回避し、UNCLOS を含む国際法に従った紛争の平和的解決を追求する必要性を再確認。また、非軍事化及びクレイマント国やその他の国々による全ての活動の自制の重要性を強調。(パラグラフ22)